

一 般 質 問 通 告 書

令和7年2月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答弁要求者
6	佐々木久助 (60分) 【一問一答】	<p>1 令和7年度教育委員会教育行政方針について</p> <p>(1) 教育行政方針「1はじめに」より、以下について伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人口減少社会にあつて今日の教育環境の認識は(環境) ・ 子供減少時代にあつて、子供たちの姿をどう捉えて対応を考えているか(現状) ・ 地域の未来を切り開く人材育成のために重要と考えていることは何か <p>また、その取組は(将来)</p> <p>(2) 教育行政方針「6おわりに」より、以下について伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ より効果的で“真に必要なもの”とは ・ 大切にする“見直しの視点”とは ・ 施策推進で生かしたい“地域資源”とは ・ 施策推進に加えていく“新たな創造”とは 	教 育 長
7	岩 瀨 典 仁 (50分) 【一問一答】	<p>1 中学校における部活動について</p> <p>令和6年12月、スポーツ庁・文化庁は、「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議の中間とりまとめ」を公表し、休日部活動の地域移行については、次期改革期間内において、原則として、全ての学校部活動において地域移行を実現し、地域クラブ活動に転換することを目指すとしている</p> <p>当市では、生徒数の減少や教員の働き方改革などの状況の変化を見据え、望ましい環境を構築し、持続可能な部活動を実現するため、学校部活動の地域移行を推進する、としている</p> <p>(1) 部活動地域移行の現状と課題</p> <p>(2) 部活動地域移行の今後の取組</p> <p>(3) 市長部局と連携した推進体制の整備</p>	市 長 教 育 長
		<p>2 こども誰でも通園制度について</p> <p>令和6年12月、こども家庭庁は、「こども誰でも通園制度の制度化、本格実施に向けた検討会における取りまとめ」を公表し、制度導入に向けて、令和7年度に制度化、令和8年度からは全国の自治体において実施する方針を示している</p> <p>当市では、令和6年度から試行的事業に取り組み、令和7年度は、「こども誰でも通園制度」を継続するとともに、市独自の「親子通園」をモデル事業として実施する、としている</p> <p>(1) こども誰でも通園制度の現状と課題</p> <p>(2) こども誰でも通園制度の今後の取組</p> <p>(3) こども誰でも通園制度の提供体制の整備</p>	市 長

一般質問通告書

令和7年2月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質問要旨	答弁要求者
8	小野寺道雄 (40分) 【一問一答】	<p>1 人口減少に対処する施策について</p> <p>(1) これまで取り組んできた人口減少対策、少子化対策の評価と人口動態から見えてくる課題について伺う</p> <p>(2) 次期総合計画基本構想案が示されたが、令和7年度中に策定を予定している前期基本計画及び次期まち・ひと・しごと創生総合戦略における5年後、10年後の人口の分析と、施策の検討状況について伺う</p> <p>(3) 定住人口が加速的に減少する中、地域外の人材、地域に深い関係を持つ人々、いわゆる関係人口の存在は、地域の持続的な発展にとって重要であり、地域の未来を明るくする潜在的な力と言われているが、関係人口の現状と今後の取組について伺う</p> <p>(4) 都市と地方に生活拠点をもち、平日は首都圏等で働いて休日は田舎で過ごすといった暮らし方「二地域居住」を促進する改正広域的地域活性化のための基盤整備に関する法律が昨年11月に施行され、市町村が二地域居住の促進計画を策定できる仕組みを設け、空き家改修やテレワーク用共同オフィスの立ち上げなどの支援や官民連携による二地域居住希望者への支援の強化を図るとしている</p> <p>さらに交通費や滞在費の定額化・低廉化、自治体が二地域居住者を把握して証明書の発行や地方の居住先で子供を学校や保育園に通わせる仕組みの構築にも支援するとしている</p> <p>関係人口の創出や拡大は、地域づくりの有効な手段と期待されているが、取り組む考えはないか伺う</p> <p>(5) 二地域居住や地方移住を促進するため、地方と都市の学校の行き来を容易にし、双方で教育を受けることができ、地方と都市の視点に立った考え方でできる児童・生徒の育成を目的とする新しい学校のかたちと言われるデュアルスクールの導入を検討する考えはないか伺う</p>	市長 教育長
		<p>2 JR大船渡線の利活用促進策について</p> <p>(1) 今年一ノ関駅・摺沢駅間開業100周年を迎えるJR大船渡線の営業収支は、赤字の拡大基調が続いており、現状のまま推移していくと存続が危ぶまれる状況となっている</p> <p>昨年設置された沿線自治体首長会議では、どのような利用促進策が検討されているのか伺う</p> <p>(2) 人口減少、少子化が続く中、日常の利用者を増やすことは、困難と考えるが、現状と見通しについて伺う</p> <p>(3) JR大船渡線がなべつる線と言われるゆえんや沿線の歴史や文化に光を当て観光スポットにして、鉄道ファンを呼び込むような取組が有効と考えるが、検討する考えはないか伺う</p>	市長

一 般 質 問 通 告 書

令和7年2月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答弁要求者
9	岡田もとみ (40分) 【一問一答】	<p>1 オーガニック給食の推進について 当市の基幹産業である農業の現状は厳しく、多くの課題を抱えている中で、有機農業への取組を拡大していくことが求められており、そのために行政の支援は欠かせない (1) 有機農業を拡大するためには、生産された有機農産物の安定した消費先が必要である 学校給食に地元産の有機農産物を優先的に使い、オーガニック給食を推進する考えはないか伺う (2) 「みどりの食料システム戦略」の取組を達成するためには、有機米の耕作を拡大していく必要があると考えるが、市として積極的な目標を持って進める考えはないか伺う</p> <p>2 介護事業者支援について 介護保険は、2000年4月の制度開始から今年で25年を迎えるが、この間、制度の変更が続き人材不足や事業所の経営難が問題となっている さらに、2024年4月の介護報酬改定により、訪問介護の基本報酬が引き下げられ、小規模訪問介護事業所ほど経営の危機と言われている 介護報酬改定による倒産を防止するために、市独自の緊急支援金を支給する必要があると考えるが、市長の見解を伺う</p> <p>3 子どもの放課後等の居場所確保について 子どもの安全な放課後等の居場所づくりが地域の課題となっている 放課後児童クラブなどの整備を促進するための支援策が求められているが、市としての対応及び増設計画について伺う</p> <p>4 定員適正化計画について 職員数が年々減少しているが、市民サービスの低下や職員のモチベーション保持などに問題が起きているのではないかと 次期定員適正化計画の見直しについて伺う</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

一 般 質 問 通 告 書

令和7年2月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答弁要求者
11	佐藤敬一郎 (50分) 【一問一答】	1 花泉地域の公共施設の整備について (1) 花泉総合福祉センターの冷暖房装置の修繕または交換、並びに2階大ホール非常口の隙間の修繕ができないか伺う (2) 花と泉の公園のキッズランドに冷暖房装置の設置ができないか伺う (3) 花泉水泳プールの施設の修繕ができないか伺う (4) 花泉第二体育館の存続と補修工事ができないか伺う (5) 花泉中学校の剣道場とグラウンドからの夜道が暗い またスクールバスプールとなっているため外灯の設置ができないか伺う (6) 花泉市民センターが長年雨漏りしており、屋根修繕の早急な対応について伺う	市 長
		2 脱炭素社会への転換の推進について (1) これまでの温暖化対策の取組状況と課題について伺う (2) 2050年に向けた本市の脱炭素方針について伺う (3) J-クレジットの活用について伺う ・ 市有林を活用したJ-クレジットへの取組 ・ 私有林を活用したJ-クレジットへの取組 ・ 水田を活用したJ-クレジットへの取組	市 長
		3 職員の意欲向上のための方策について (1) 意欲向上のための方策について伺う (2) 研修、人事交流、資格取得支援の現状について伺う (3) テレワークの取組について伺う	市 長
12	千葉信吉 (40分) 【一問一答】	1 教職員の働き方改革の取組について (1) この一年を通して、業務の軽減・改善の進捗状況を伺う (2) 学校衛生委員会から見えてきた、病休者、育休・産休者への対応・手立ての状況を踏まえ、課題解消に向けてどのような対処を行っているのか伺う (3) 教職員の長時間労働の実態をどのように把握しているか ・ 実態調査は行われているのか ・ 労働時間管理・是正指導は誰が行っているのか (4) 学校所掌業務で一部民間などを活用した手法の導入の考えはないか伺う (5) 教職員の働き方改革を取り組むに当たり、今後どのような業務の洗い出しを行い、教育の充実を図っていくのか伺う	教 育 長
		2 JR一ノ関駅周辺整備について (1) NECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地(以下、「NEC跡地」)利活用整備のスケジュールと進捗状況は (2) 以前、NEC跡地利活用に際して取得と同時並行でいろいろな団体との懇談会が開かれたが、その際の意見・提案・要望等を生かした利活用計画になっているのか (3) JR一ノ関駅東西自由通路整備の計画案・スケジュールは (4) 東口交流センターを地域活性化拠点センター(仮称)として改修整備の考えはないか伺う (5) 一関商工会議所移転後の土地の利活用をどのように考えているか (6) JR一ノ関駅周辺整備に向けて、市民から多くの知恵・意見等を集める場を開催し、開発整備が進められることが望まれる 開発整備に向けての考えを伺う	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和7年2月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答弁要求者
13	齋藤 禎 弘 (40分) 【一問一答】	<p>1 国民健康保険税について 全国どこでも、高すぎる国民健康保険料(税)に全国の国民が悲鳴を上げている 厚生労働省が昨年8月に発表した「令和4年度国民健康保険(市町村国保)の財政状況について」によれば、2023年6月1日現在の全国の滞納世帯数は国保加入世帯1,655万8,410世帯中189万9,739世帯と、11.5%に上り、およそ9世帯に1世帯が滞納していることが明らかになった 子育て支援や他の健康保険制度との保険料の均衡を図る上でも高すぎる国民健康保険税の引下げは急務である (1) 現在の滞納者数、短期被保険者証の交付世帯数、資格証明書発行世帯数、収納率、差押処分の件数について近年の動向と併せて伺う (2) 40歳夫婦の世帯収入が400万円、15歳と7歳の子供がいる世帯の国民健康保険と協会けんぽのそれぞれの保険料について伺う (3) 2024年度から調整措置が廃止されたことから、子育て支援のためにも18歳以下の均等割を免除すべきと考えるが、いかがか伺う</p>	市 長
		<p>2 自衛隊への名簿提供について これまで一関市では市民に無断で、自衛隊へ氏名や住所等の個人情報を提供してきた こうした中、2024年度からは除外申請の制度を創設し、名簿への記載を拒否することが可能となった (1) 除外申請制度の結果についてどのように評価しているか伺う (2) 自衛隊への名簿提供は義務なのか任意なのか、理由と併せて市の認識を伺う</p>	市 長
		<p>3 放課後児童クラブについて 放課後児童クラブは、「安心して働きつづけたい」、「子供に豊かな放課後や学校休業日を過ごさせたい」という保護者の切実な願いから生まれ、労働等の理由により、保護者が昼間家庭にいない小学生のかけがえのない「生活の場」となっている (1) 放課後児童クラブの意義について市の認識を伺う (2) 放課後児童クラブの収支状況についてどのように捉えているのか、またどのような対応が必要と考えているのか伺う</p>	市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和7年2月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質 問 要 旨	答弁要求者
14	那 須 勇 (4 0 分) 【一問一答】	<p>1 自伐型林業者への支援策について 本市では、広大な森林の管理を多様な担い手で支えるため自伐型林業の推進に取り組んでおり、令和4年10月に策定された林業振興の推進に関する基本指針では、「森林整備の担い手確保と育成」に自伐型林業者の育成を掲げている</p> <p>(1) 令和5年度から取り組んでいる自伐型林業について伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの実績と今後の取組内容は ・ 取組の成果をどのように捉えているか ・ 自伐型林業を始める際のハードルとして、課題は <p>(2) 自伐型林業に取り組む地域おこし協力隊について伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市との契約内容は ・ 作業道開設に必要な重機等の確保は <p>(3) 担い手確保と育成にJ-クレジットを活用する考えはないか伺う</p>	市 長
		<p>2 竹林の整備について 管理放棄された竹林、いわゆる放置竹林が増加傾向にあり周囲の山や畑に竹が侵入するなど、社会生活や一次産業への悪影響が出ている状況にある</p> <p>本市では、令和3年9月に公布された「地元の森林を活かす一関市林業振興条例」の中に、里山の再生、放置竹林の拡大抑制を図るとある</p> <p>(1) 里山の再生と放置竹林の拡大抑制について、市の考えを伺う</p> <p>(2) 放置竹林の現状と課題について伺う</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内の竹林の分布状況をどのように把握しているか ・ 放置竹林が及ぼす竹害について、土砂災害を引き起こしたり、竹が倒れたりする危険性があると思うがどのように考えるか <p>(3) 放置竹林の皆伐など竹林整備に対し支援の考えを伺う</p> <p>(4) 伐採した竹の活用策に係る市の考えを伺う</p>	市 長
15	永 澤 由 利 (5 0 分) 【一問一答】	<p>1 千厩アイスアリーナ再開について</p> <p>(1) 今年度休止している千厩アイスアリーナのこれまでの利用状況は</p> <p>(2) 今年度休止している千厩アイスアリーナ再開の用途は</p> <p>2 JR大船渡線100周年を契機とした活性化策について</p> <p>(1) JR大船渡線100周年関連イベントは</p> <p>(2) 無人駅となっている駅の活用方法は</p> <p>(3) 利用促進の取組は</p> <p>(4) 今後の交通のネットワークの展開は</p> <p>(5) 他市との連携構築が重要であることから、連携の進捗は</p> <p>(6) 観光戦略としての構想は</p> <p>3 婦人消防協力隊について</p> <p>(1) 岩手県婦人消防連絡協議会が岩手県女性消防連絡協議会に改称されたことによる当市の婦人消防協力隊の名称変更等は</p> <p>(2) 婦人消防協力隊への支援は</p> <p>(3) 婦人消防協力隊の平常時と災害時の位置づけは</p> <p>(4) 大災害時における活動はどのようになっているのか</p> <p>(5) 褒賞制度は</p>	市 長
			市 長
			市 長

一 般 質 問 通 告 書

令和7年2月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質問要旨	答弁要求者
16	猪股晃 (40分) 【一問一答】	<p>1 一関市の農業振興について</p> <p>(1) 当市の農業生産の状況は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ J Aいわて平泉における園芸(主要野菜・花卉・果樹)、畜産の状況 <p>(2) 当市の農業実態をどのように分析しているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営状況や課題 <p>(3) 今後の当市の農業ビジョンをどのように考えているか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 園芸振興、畜産振興 	市長
17	千葉栄生 (40分) 【一問一答】	<p>1 林業振興の推進について</p> <p>「地元の森林を活かす一関市林業振興条例」の基本理念に基づく林業振興の推進に関する取組について伺う</p> <p>(1) 市産材の利用推進に関する取組状況について伺う</p> <p>(2) 森林整備と適正な保全の現状と課題について伺う</p> <p>(3) 森林整備の担い手確保と育成の現状と課題について伺う</p>	市長
		<p>2 産業振興の推進について</p> <p>「一関市産業振興基本条例」の基本的な施策に関する取組について伺う</p> <p>(1) 地域産業基盤及び環境整備の現状と課題について伺う</p> <p>(2) 地域産業に関する調査及び情報収集、提供の現状と課題について伺う</p> <p>(3) 人材育成及び担い手づくりの現状と課題について伺う</p>	市長
18	菅原行奈 (60分) 【一問一答】	<p>1 公共交通・二次交通の充実について</p> <p>(1) 市内の二次交通の現状について伺う</p> <p>(2) 高校生の通学、高齢者の移動、特に運転免許証を返納した方々に支障が出ている状況について伺う</p> <p>(3) 2021年10月1日から2022年10月31日までJR東日本の「よぶのる一関」という一関オンデマンド交通システムがあったが、その導入がなされなかったのはなぜか</p> <p>(4) 導入しなかったことに対する現時点での所感を伺う</p> <p>(5) 今後、二次交通を含む公共交通の課題の解決策としてどのようなことを考えているか伺う</p>	市長
		<p>2 JR一ノ関駅・東西自由通路、早期の実現について</p> <p>現時点での検討状況及び進捗状況について伺う</p>	市長
		<p>3 特定空家等に対する取組について</p> <p>(1) 現在の、特定空家等に対する取組状況について伺う</p> <p>(2) 空家等対策の推進に関する特別措置法により行政代執行が行われた過去3回の取組の検証について伺う</p> <p>(3) 中長期の見通しとして、一関市の今後の取組を伺う</p>	市長
		<p>4 青果卸売市場の事業終了に伴う影響について</p> <p>生産者、小売業者など流通に関して、市が対応した経過について伺う</p>	市長
		<p>5 不登校問題について</p> <p>(1) 現時点での一関市の不登校の状況を伺う</p> <p>(2) 一関市の対応と取組について伺う</p> <p>(3) 民間施設への支援、対応について伺う</p>	教育長